

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

J Aしもつけは、**地域農業の持続的発展と豊かで暮らしやすい地域社会を実現することが農業協同組合である当 J A に課せられた使命であると考えています。**

また、地域金融機関としての社会的責任を全うするために、確固たる倫理観と誠実さに基づく健全な経営基盤を確立し、協同組合としての価値を高めていくことが重要であると認識し、以下の4つの理念を掲げています。

- **農業・自然** 農業の多面的機能を発揮し、自然との共生をすすめます。
- **生 活** 安全・安心な暮らしを支援します。
- **協 同** 人と人のつながりを大切にします。
- **経 営** 健全で安定的な経営基盤を構築します。

当組合では、この理念のもと、2017年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成、並びに「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障の提供による豊かな生活づくりに貢献するための取組方針を制定しており、今回その方針に基づく取組状況を公表いたします。

上記とあわせ「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

下野農業協同組合

I.取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品の提供

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- お客さまに提供する金融商品は、「セレクトファンド」として、予め厳選された一定数の商品を提案いたします。これは、提案する商品数が多くなることで、結果的に組合員・利用者の皆さまにとって商品選択が難しくなることを避けるためです。
- 「セレクトファンド」は、お客さま一人ひとりのライフプランやニーズに最適な商品を選んでいただけるよう、バランスの取れたラインアップとなっております。特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等を踏まえ、お客さまの多様なニーズにお応えできる商品を選定しています。
- なお、当組合は金融商品の組成には携わっておりません。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ（2024年3月末時点）>

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：3)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>

JAバンクのセレクトファンド

JAバンクのセレクトファンドは、国内の約6,000本の中から、**JAバンクが独自の基準で**長期投資に適した投資信託を厳選しました。

主な選定基準等

- 1 長期投資** 長期投資を前提とした投資信託であること
- 2 手数料** 手数料が良心的な水準であること
- 3 運用実績** 過去の運用実績が相対的に良好であること
- 4 将来性** 資産形成層には、過度に分配金を捻出する投資信託ではないこと
- 5 運用体制** 運用体制について、外部機関の評価を得ていること

I. 取組状況

1 組合員・利用者への最良・最適な商品の提供

【信用の事業活動】

【原則2本文および(注)、原則3(注)原則6本文および(注2、3)】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えし、それに見合った商品・サービスを提供することでお客さまの最善の利益を追求いたします。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。



住宅ローン

住宅の新築・購入・増改築費用だけでなく、借り換えにもご利用いただけます。



リフォームローン

住宅の増改築・改装・補修などのだけでなく、借り換えにもご利用いただけます。



農業資金

施設の取得、設備・機具購入から運転資金まで、幅広い用途にご利用いただけます。



マイカーローン

新車や中古車のご購入をはじめ、修理・車検費用などにもご利用いただけます。



教育ローン

入学金や授業料等の学校教育費、アパート家賃等にもご利用いただけます。



カードローン

お使いみちは自由。決めておいた借入枠の範囲内で繰り返しご利用いただけます。

I.取組状況

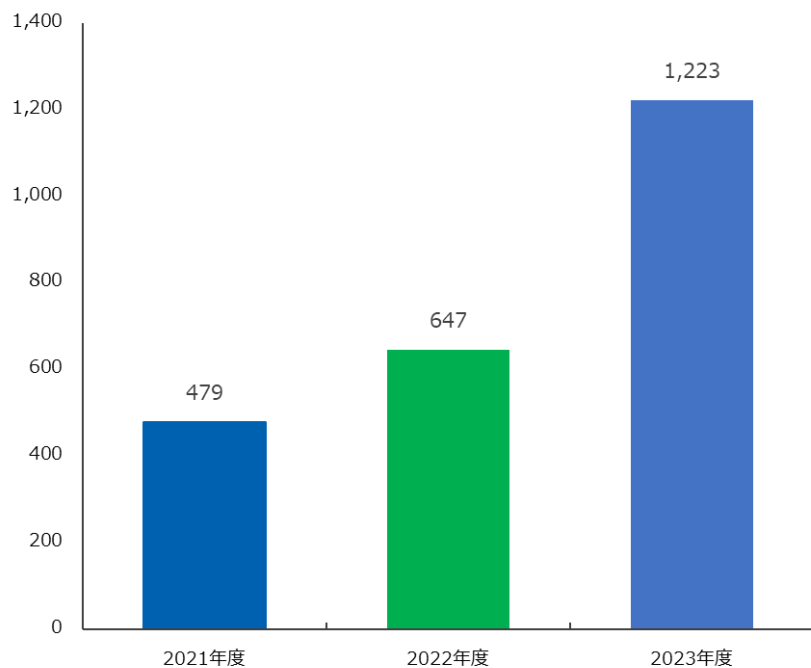
2 お客さま本位のご提案と情報提供①

【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、原則6本文および(注1、2、4、5)】

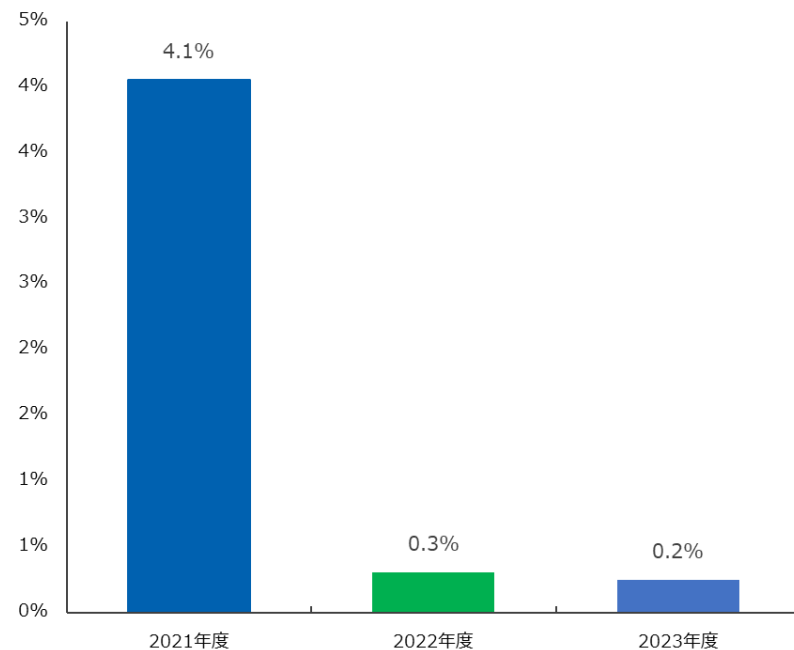
- 当組合では、顧客との対話を重視し、お客さまの資産を「つかう」、「ためる」、「ふやす」、「のこす」という目的別に色分けをしたうえで、お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、運用目的に寄り添った商品を提案した結果、2023年度は「投信つみたて」を利用されるお客さまが前年より大きく増加しました。また、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様の比率は毎年低下しております。

<投信つみたて契約件数の推移>

(件)



<購入額に占める毎月分配型ファンドの比率>



I. 取組状況

2 お客さま本位のご提案と情報提供②【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

- お客さまとの面談の際には、「資産運用ガイダンス」を活用し、資産運用の必要性等についてわかりやすく説明しています。特に、リスクのある商品については、リスクの内容や選び方を丁寧に説明し、お客様が安心して選択できるようにサポートしています。また、「JAバンクセレクトファンドマップ」などの資料を使い、それぞれの商品のリスクや手数料など重要な事項を明確にお伝えし、お客様一人一人に必要な情報を十分に提供しております。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。

（使用資料イメージ）

The image displays three key financial documents from JA Bank:

- JAバンクセレクトファンドマップ (JA Bank Select Fund Map):** A comprehensive chart mapping various investment funds across risk levels (from low to high) and asset classes (Bonds, Stocks, REITs). It includes details on fund types, such as domestic and international equity funds, and fixed-income funds.
- JAバンクでNISAをはじめませんか (Start NISA with JA Bank):** A promotional brochure featuring a cartoon cow character. It highlights the benefits of NISA (New Investment Scheme for Adults) and encourages starting an investment plan.
- 資産運用ガイダンス (Asset Management Guidance):** A guide featuring a grid of colored squares and a table of contents, likely used to explain investment strategies and risk management to clients.

I.取組状況

3 利益相反の適切な管理

【原則3本文および(注)】

- お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理しております。
- お客さまへの説明時には、「重要情報シート」を活用し、お客さまの利益を最優先に考え、当組合や当組合の営業職員の利益を優先した商品を薦めていないこと等をお伝えしております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

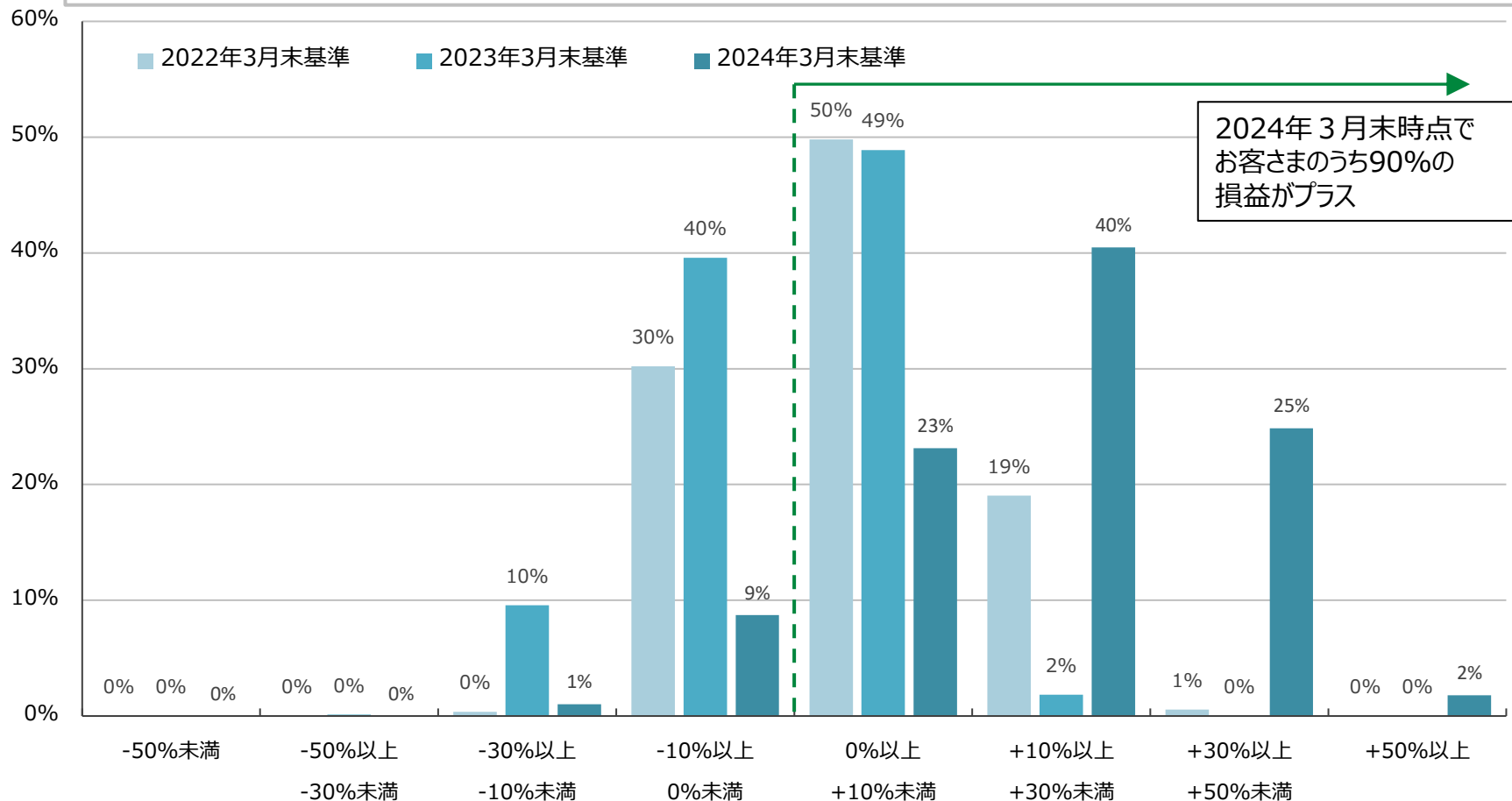
【原則2本文および(注)、原則6(注5)】
【原則7本文および(注)】

- 毎年、外務員・内部管理責任者・営業責任者業務の研修システムを利用したeラーニング受講や運用会社等と連携した知識研修等を定期的に行い、人材教育及び育成を図っております。これにより、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を確保し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

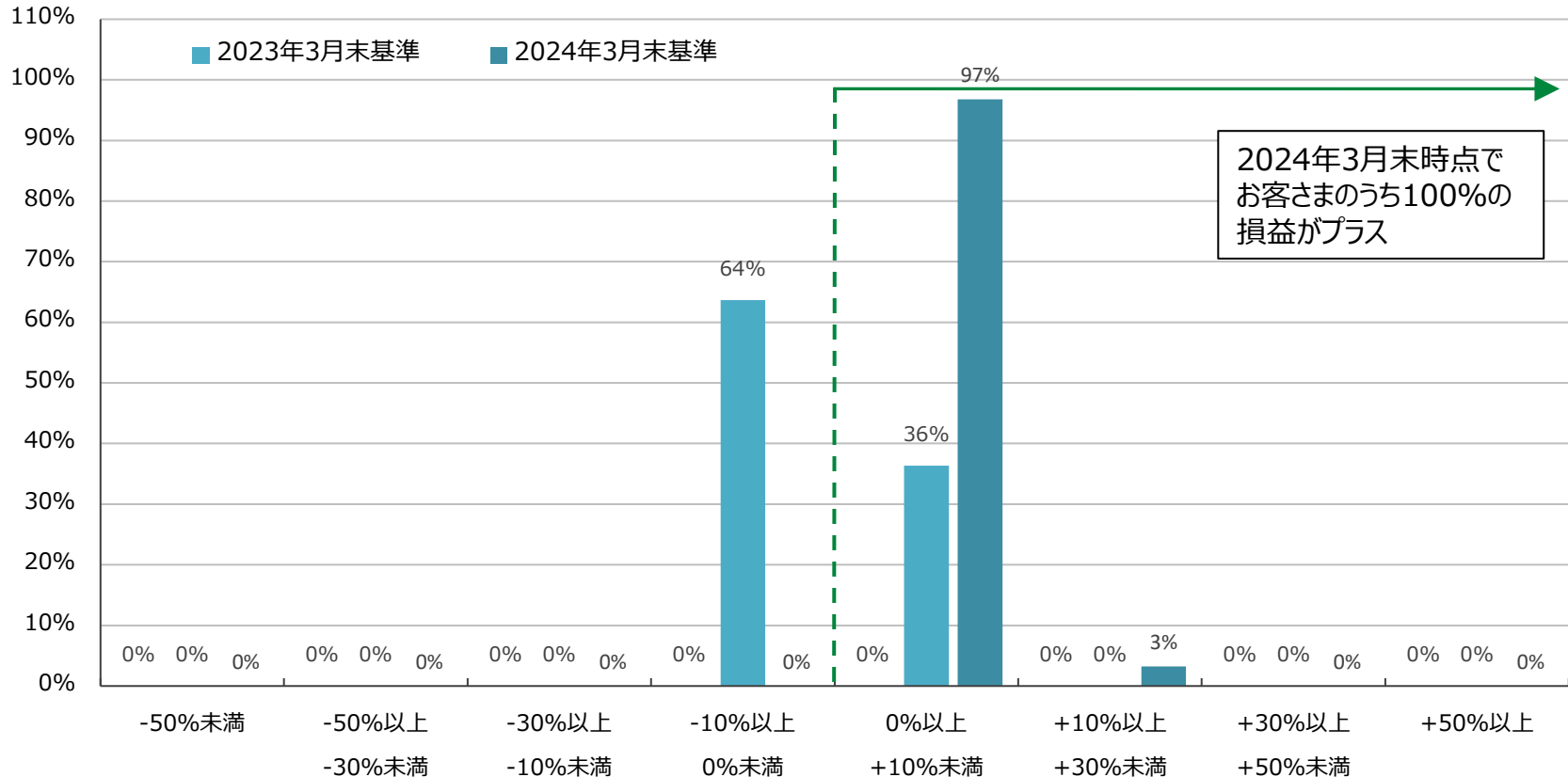
- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の90%のお客さまの損益がプラスとなりました。



Ⅱ.比較可能な共通K P I

1 運用損益別顧客比率（ファンドラップ）

- 2022年4月より取扱いを開始しておりますJAバンク資産運用サービス（ファンドラップ）の「運用損益別顧客比率」は、2024年3月末時点で全体の100%の組合員・利用者の損益がプラスとなりました。
- 継続的なアフターフォローにより、組合員・利用者の目標達成に向けて丁寧な説明、必要なサポートを実施しております。

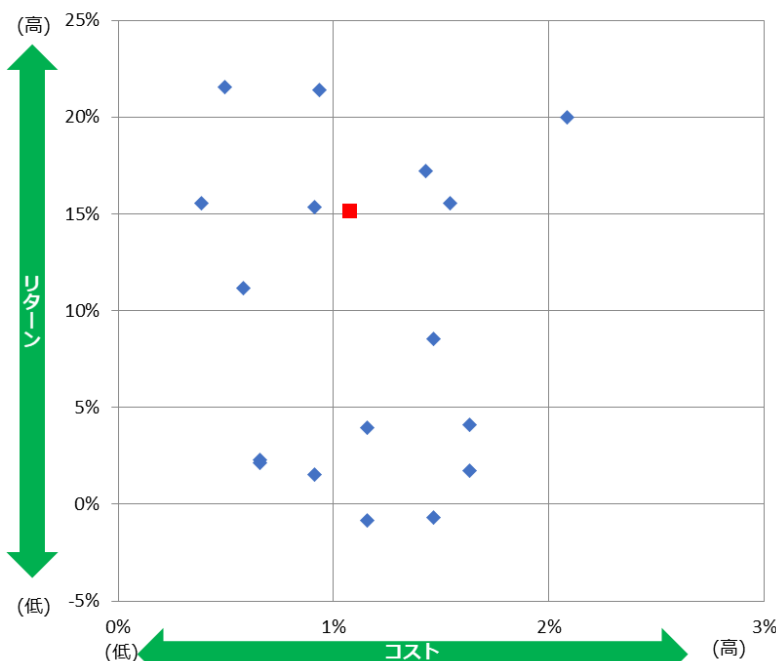


Ⅱ.比較可能な共通 K P I

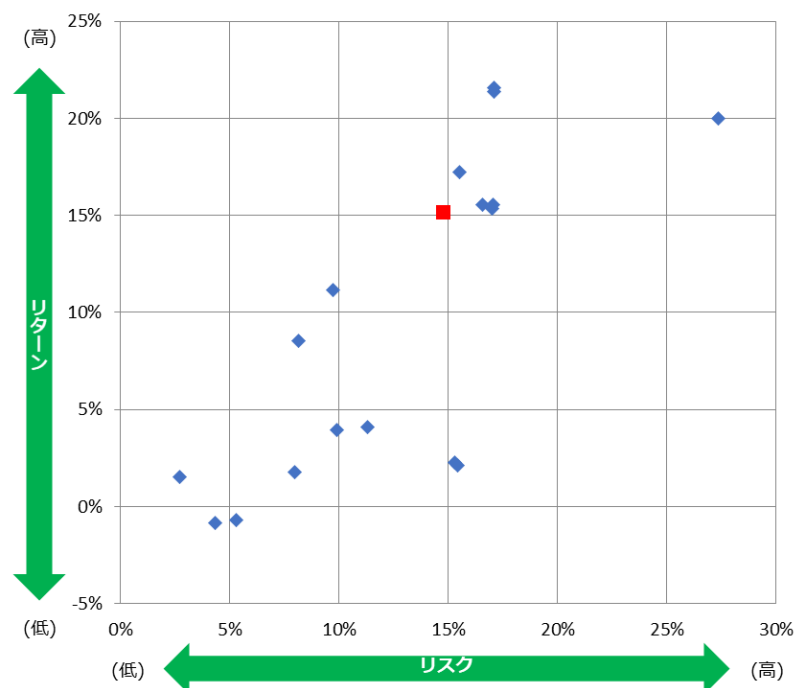
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.07%、平均リスク14.76%に対して、平均リターンは15.14%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



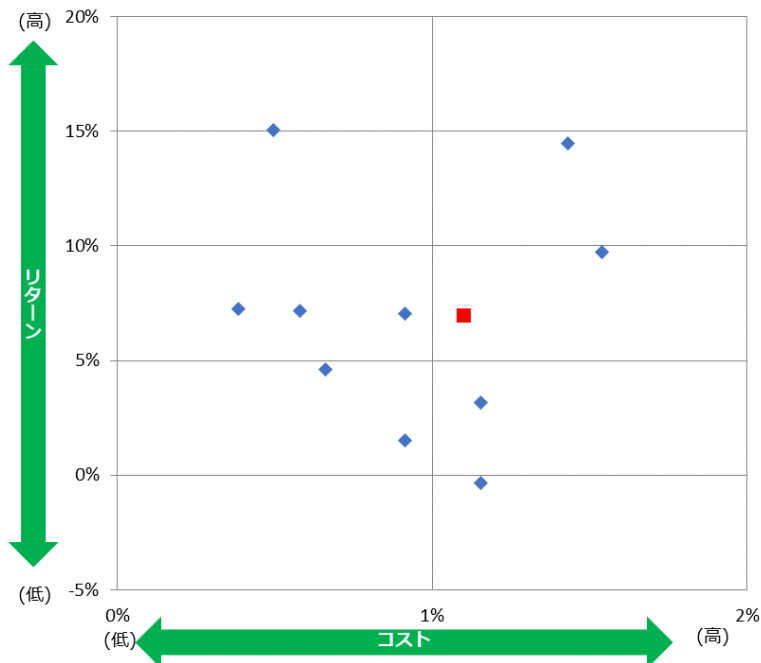
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

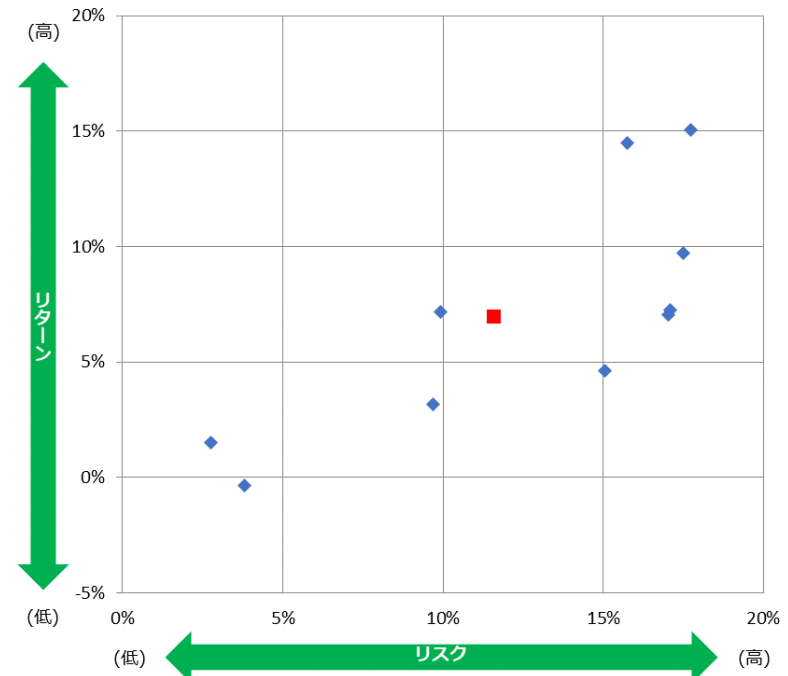
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

- ・ J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- ・ 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.10%、平均リスク11.58%に対して、平均リターンは6.96%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



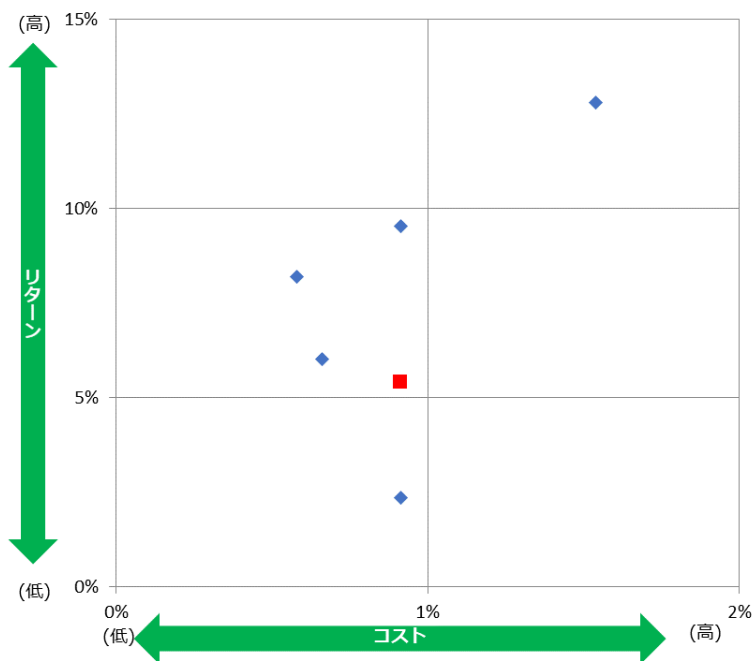
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

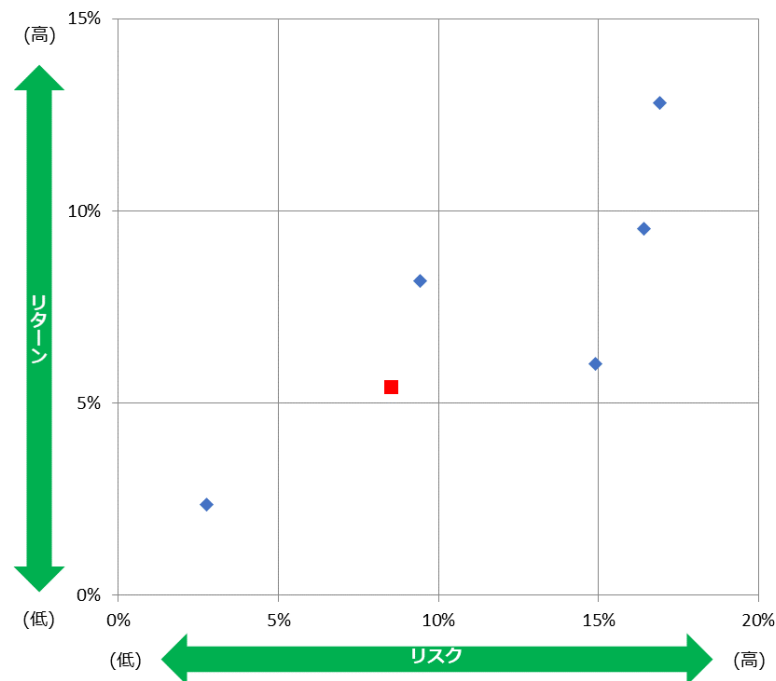
2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.91%、平均リスク8.54%に対して、平均リターンは5.41%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。

※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
3	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
5	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
6	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	1.52%	2.73%	0.91%
7	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
8	バイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
9	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
10	HSBC世界資産選抜 収穫コース(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
11	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
12	HSBC世界資産選抜 育てるコース(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
13	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
14	J-R E I Tインデックス (年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.14%	15.44%	0.66%
15	J-R E I Tインデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.28%	15.30%	0.66%
16	グローバル・インカムフルコース (為替リスク軽減型)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	-0.67%	5.31%	1.46%
17	グローバル・インカムフルコース (為替ヘッジなし)	三菱UFJアセットマネジメント (株)	8.56%	8.16%	1.46%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		15.14%	14.76%	1.07%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は17本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
2	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
3	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
4	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
5	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne(株)	1.52%	2.76%	0.91%
6	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
7	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
9	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		6.96%	11.58%	1.10%

※ 2023年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は10本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne (株)	2.36%	2.76%	0.91%
2	J-REITインデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	6.02%	14.90%	0.66%
3	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	12.81%	16.91%	1.54%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	9.53%	16.42%	0.91%
5	セゾン・バンガード・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	8.19%	9.42%	0.58%
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		5.41%	8.54%	0.91%

※ 2022年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は5本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。